

## 11月8日・9日 第9回産業振興フェアinいわた 180の企業団体が集結！



▲2日目は「学生のための業界・企業研究フェア」が実施されました

出展企業の交流の場、情報発信の場として、新事業・新産業の創出に繋げることを目的にアミューズ豊田で開催されました。

開会式で渡部市長は「参加する企業の方、来場された皆さんにとって有意義な時間になるよう、市も協力していきたい」とあいさつしました。

会場では、次世代産業・次世代農業の展開や光と化学の分野など幅広い展示がされました。

## 11月9日 竜洋海洋公園オートキャンプ場20周年 日本一長い鉄板でのBBQ



▲巨大な鉄板でハンバーグを焼く来場者たち

キャンプ場20周年をお祝いするため、市と市内企業が協働でイベントを開催しました。

当日は、金属加工業の㈱竜洋が製造した日本一に認定された長さ12メートルの巨大鉄板が登場。同社開発のバーベキューコンロを使って、肉のむらかみ提供のハンバーグ200個が焼かれました。

山梨県から来場した深川賢太郎さんは「肉汁たっぷりのハンバーグは絶品でした」と話しました。

## 11月4日 ヤング草莽塾 企画提案発表会 ず〜っと住みたい磐田をつくろう



▲市内6校11グループの生徒が企画を提案してくれました

高校生が柔軟な発想や創意工夫で磐田市の抱える課題の解決や将来のまちづくりに取り組むヤング草莽塾。6月に開講してから、高校生たちが調査研究してきた成果を広く発表する機会として、企画提案発表会が行われました。

最優秀賞は「イベントを広げよう！」を提案した「磐田南高校地学部」が、優秀賞には磐田北高校、磐田東高校のグループが選ばれました。

## 11月9日 2019国分寺まつりIN遠江 いにしへの都に思いを馳せて



▲奈良県マスコットキャラクター「せんとくん」も参加しました

遠江国分寺史跡公園で「2019国分寺まつりIN遠江」が開催されました。例年6月に開催していましたが、天皇陛下の「即位礼正殿の儀」などに合わせ、11月に開催しました。

天平時代のきらびやかな国司などの衣装を着けた一行が行列で歩く恒例の「国司参拝」など、歴史のロマンが香るイベントを来場者たちは楽しんでいました。

## 11月15日 イルミネーション点灯式 磐田駅前に光のイリュージョン



▲きれいなイルミネーションにっぺいも大興奮

JR磐田駅北口多目的広場で、イルミネーション点灯式が行われました。渡部市長らによるカウントダウンで、広場内に設置された約4万6000個のLED電球が一斉に点灯すると、大きな歓声が起こりました。その後は、磐田第一中学校の生徒による合唱が披露され、会場をさらに盛り上げました。

イルミネーションは2月16日(日)まで、午後5時から深夜0時まで点灯しています。

## 11月23日 いわた茶市民審査 あなたのナンバーワンはどのお茶？



▲1杯1杯飲み比べ、181人が味を審査しました

「第19回いわた茶品評会」において、上位6点に入賞したお茶の中から、市民が選ぶナンバーワンの「いわた茶」を決定する「いわた茶市民審査」が、ららぽーと磐田内の磐田市情報館で開催されました。

審査に参加した柏木有人さんは「ほどよい深みと後味の余韻が良かったです」と話してくれました。

最多得票である市民賞は、松下公彦さん(岩井)が生産したお茶が獲得しました。

## 11月13日 大藤こども園干し芋作り おいしい干し芋できるかなあ



▲サツマイモの「いいにおい」に完成が待ち遠しい園児たち

大藤こども園の園児50人が自分たちでつる挿しや芋掘りをしたサツマイモを使って、干し芋作りを行いました。

園児たちは収穫した約40kgのサツマイモの皮をむき、専用の器具で薄く切ったり、網の上に広げて干したりして、熱心に干し芋作りに取り組みました。完成した干し芋は、持ち帰り、家族で秋の味覚を楽しみました。

## 11月19日 (仮称) 磐田市文化会館起工式 新たな文化拠点の第一歩



▲工事の安全を祈願して渡部市長が「穿初」の儀を行いました

(仮称) 磐田市文化会館起工式が建設予定地で行われ、関係者が参加し工事の安全を祈願しました。

渡部市長は「いろいろな方のご意見をいただき、今日まで来られたことを感謝しています。将来、いい文化会館ができて良かったと思ってもらえる施設を目指していきます」と話しました。

(仮称) 磐田市文化会館は令和4年度に開館予定です。